

OZORA

おおぞら

サブテーマ「人を大切にする企業を目指そう」

- 発行人 水野 一久 (平成23年度・会長)
- 編集責任者 橋本 正幸 (地域活力向上委員会)
- 編集委員会 地域活力向上委員会

- 綱 一、われわれは自己の研鑽に努め、英知を養う。
 二、われわれは社会に奉仕し、お互いの友愛を深める。
 領 一、われわれは団結して中小企業の発展を図る。

URL:www.tsc21.gr.jp E-mail:tsc@tsc21.gr.jp



鳥取県東部中小企業青年中央会

2012年6月発行 NO.163



会長あいさつ

会長 水野 一久

持ったリーダーになるため、

今年度は、テーマの「感謝体现」～人を大切にする企業を目指そう～の下で5委員会を立ち上げ、CS向上委員会では「お客様」、企業活力委員会では「従業員」、スタンディング委員会では「仲間」、地域活力向上委員会では「地域の皆様」、経営権確立委員会では「株主さん」と企業を取り巻く多くの方々に「感謝」を体で表し、相手に伝えながら経営していくことを全会員が一丸となり勉強してまいりました。また活動方針を「人を大切にする会作り」「ビジネスに特化した会作り」「リーダーとしての魅力アップ」の3つとさせていただきます。会員一人一人に苦手な事に挑戦してもらい、失敗や成功を繰り返す中で「仲間に支えられている」「育ててもらっている」という想いを感じてもらったと思いますし、自分の力で考えたり成し遂げたり出来るようになったと感じてもらえたと思います。また自分自身をさらけ出し、生の自分で勝負出来るような魅力を持ったリーダーになるため、いろいろな立場や環境で嬉しい経験や辛い経験をされながら努力をされたことと思います。

「感謝」を表す言葉として「ありがとう」という言葉がありますが、同時に幸運を呼び込む言葉でもあります。「ありがとう」には不思議な力があります。言われた方も、言った本人も、何ともいえない清々しさを感じます。周囲も、人が素直に感謝の言葉を伝えている姿勢を見ると、心を打たれます。そういった言葉や姿勢が感動を生み、さらに支えたい、協力したい、一緒に取り組みたいという気持ちが芽生え、強い信頼関係と絆を作り上げていくのだと思います。そして私は「ありがとう」と言った方には幸せもたらされ、「ありがとう」を言ってもらえた方には成功もたらされると信じています。最後になりましたが、一年間青年中央会の運営にご協力頂いたすべての皆様に感謝を申し上げるとともに、「感謝体现」を实践された皆様に幸せと成功もたらされることをお祈り申し上げます。一年間、本当にありがとうございました。

例会報告

2月例会

2月例会を振り返って

経営権確立委員会 委員長 大田原俊輔

2月手作り例会は、「労務管理のツボを押さえて、社内の経営体制をしっかりと固めよう！」というテーマの下、内容は概ねつぎの3部構成で行いました。第1部が委員会対抗クイズ「労務管理のウソ・ホント?」、第2部が委員会で作成した模範?ビデオを利用しての問題社員のイメージ作り、第3部が委員会対抗実践ロールプレイです。最後にクイズの答え合わせと解説、ロールプレイ結果発表と感想を加え、ほぼ時間いっぱい使い切ったの終了となりました。

今回、慣れない例会でのロールプレイに加え、委員会対抗という要素が入ったことから、例直前まで「イメージがつかめない」という悲鳴が続きました。そのため、社長役員と問題社員役用シナリオを配布し、いくつかの委員会には副委員長と説明に上がりました。当日、第2部ビデオでの土江会員(社長役)・植田会員(問題社員役)の迷演技で大爆笑をいただき、非常に盛り上がったままロールプレイへとつなげることが出来ました。結果として、手作りの研修企画の一つのモデルを示すことができたのではないかと思います。ありがとうございました。



3月例会

3月例会を振り返って

CS向上委員会委員長 松島 祐一

水野会長より「お客様への感謝」のテーマを年度当初に頂いて、オープン例会ではお客様満足度の高い企業であるディズニーランドに関連した方をお呼びしたいと考えておりました。そして、平成24年3月16日(金)とりぎん文化会館の小ホールにて、JSパートナー株式会社 代表取締役 福島 文二郎氏をお迎えして、「リピーターを創るマインドと接客スキル」～テーマパークから学ぶCS向上のヒント～のテーマのもと、ご講演して頂きました。

来場者数も550名を超える反響があり、東部青年中央会ここにあり!という姿を外部に発信できたオープン例会だったと思います。今回の例会を運営するにあたり、私の中で来られる方々への「おもてなし」がテーマでした。参加動員の把握・駐車場の徹底・誘導案内・時間等をどうすればスムーズ行えるかを委員会メンバーと共に考え、実践した例会でした。成功裡の裏側には水野会長のオープン例会に対する熱い想いと会員1人1人のご協力とご理解。そして委員会メンバーに支えられて開催できたオープン例会でした!本当に携わって頂いた方々へ感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました!



第11回

フラワーフェスティバル in湖山池

鳥取市桂見(お花畑ゾーン)
2012.4.15(日)





4月例会

第11回フラワーフスティバルin湖山池を終えて

第11回フラワーフスティバル実行委員会 実行委員長 常田孝一郎

当日は風もなく穏やかな天候に恵まれ、湖山池お花畑ゾーンにて第11回フラワーフスティバルin湖山池が開催されました。今回は自然とのふれあいを大きなイメージとして持っていましたので、ポニーでの乗馬体験をはじめ、フラワーウォールの展示・幼稚園児の花の絵展示・ガーデニング教室・中央会花壇のチューリップと花の演出でたくさんの皆さんに協力していただきました。会場となった湖山池とのふれあいには、児島OBに今年も船を出していただき、普段知っているようで知らない湖山池についていろんなことを教えていただきました。恒例になったペットボトルロケット大会では66名が参加し、最長飛距離は120mでした。和紙作り・木工ストラップ作りでは、自然の素材で自由に工作や和紙作りをし、ハガキにしてお手紙を出していただきました。食のイベントとして12店舗（内会員3店舗）の屋台が参加し、来場者のお腹を満たしていただきました。このほか、フリーマーケット（23区画）、植樹祭PR隊、都市緑化フェアPR隊、男性保育士バンド「ジャングル★ジム」ライブなど、ご来場していただいた皆さんには1日中ゆっくりと楽しんでいただけた内容になりました。今年度水野会長テーマ「感謝表現」を十分に表現できた、そんなイベントにできたと思います。最後に、今回担当していただいた実行委員会の皆さん、そして支えていただきました会員の皆さん、ご協力いただいた関係の皆さんに感謝したいと思います。本当にありがとうございました。

去る5月24日(木) ホテルニューオータニ鳥取、鳳凰の間にて「臨時総会」及び恒例の「東部中小企業青年中央会活動報告会」を行いました。

今回の「臨時総会」では、議題として例年の新役員承認に加え、会則変更の承認も有りましたが、無事可決されました。また「平成23年度 東部中小企業青年中央会活動報告会」では、会長と各委員会及び各実行委員会の委員長による【集大成】ともいえる発表をしていただきました。

各委員会、発表の一つひとつがとても興味深く、それぞれに魅力的な委員会活動をされていたんだと実感しました。また心配していた終了時間も、皆様のご協力のお陰でしっかり時間内に収まりました。

最後になりましたが本例会の運営にあたり、会長・各委員長の皆さまには事前のデータ作成から当日まで本当にお世話になりました。また準備段階も含め、委員会メンバーの連携でいい例会になったと思います。多数の方々のご理解・御協力を頂きましたこと、心より感謝しております。本当にありがとうございました。

一年を振り返って

地域活力向上委員会

..... 委員長 橋本 正幸

5月、担当例会が無事終わり「ホッ」としていたのですが、うちは総務担当委員会、「おおぞら」も「委員会報告書」も残っています・・・ってことで、このまま走り抜けます！ところで、一年間を改めて振り返ってみるといろんなことがありました。

いいことも、そうでないことも・・・でもその都度委員会の人々と共に乗り越えてきたと思います。初めての委員長・理想と現実のギャップを感じ、担当例会も含め自分自身課題の残る一年だったとも感じています。

でもそんな時「委員長がやりたいことを堂々とやればいい！」と背中を押していただいた安養寺副会長、「委員長に付いていきますよ！」と言ってくれた吉田副委員長、「はじめはみんなこんなもんだよ！」「委員長の想いはメンバーにちゃんと伝わってますよ！」と言ってくれたみんな・・・本当に感謝です。

水野会長のテーマ「感謝体现」を果たせたかどうか・・・それは自分にはわかりませんが、「感謝」って思える委員会メンバーとこの一年を共に過ごせた事は自分の財産です。ありがとうございました。



CS向上委員会

..... 委員長 松島 祐一

水野会長より「お客様への感謝」のテーマを頂き、現状のCS(お客様満足)を見直すことから始め、お客様に満足して頂けるコミュニケーション作りやお客様満足度の高い企業からCS向上のヒントを学び、その中で「顧客」につながる第一歩を模索して参りました。「お客様への感謝=相手を思いやる強さ」だと感じました。委員会活動またその後の懇親会を通して、人と人の繋がりが「絆」となるような、温かい家族のような委員会を目指しました。昨年度に続き、委員長として委員会メンバーを始め、会員の皆さんと携わる事ができ、自分としてはより深い繋がりが持てたと実感すると共に感謝の気持ちで一杯です。

委員会・例会運営をする中で、委員会メンバーの皆さんと過ごした1年間は私にとって、とても大切な時間を過ごさせて頂きました。若輩な委員長ではありましたが1年間ありがとうございました！23名の仲間に感謝！



経営権確立委員会

..... 委員長 大田原俊輔

5月の委員会活動報告会を終え、やっと職責を全うすることができそうな感じになってきました。思えば、今年度は、「若手の委員長就任のチャンスを奪わないで欲しい」と言われながらも、卒業生の我が儘で最後に現場をやらせて欲しいと駄々をこねての2年連続委員長でした。今年が最後となると思議と色々伝えたいことが出てくるもので、委員長としての姿を見てもらうことでそれを伝えていきたいと思いました。

年間企画の設定、委員会の準備、委員会の進行の仕方、行事への参加の仕方、お酒の飲み方等、自分なりに1年間、大いに中央会を語らせていただきました。私の思う青年中央会活動とは、「ビジネスに特化した会を創る」ことに挑み続けることです。ビジネスを謳う以上、知識の修得が必要で、委員会メンバーにとって実際難しい内容だったと思います。さらに「実践」が今年のテーマでしたので、厳しい委員会だったとも思います。しかし、メンバーの皆さんはしっかりついて来られ、5月委員会時には色々感想を貰うことができました。本当にこの1年間ありがとうございました。

スタンディング委員会

..... 委員長 高木 秀員

委員会テーマは「仲間に感謝」一歩踏み出す勇氣。大切な仲間に喜びを与え感謝を贈る。というテーマのもと、活動してきました。

活動テーマは自分のテーマでもありました。私自身遠慮する方で、まあいいかと積極性のない、人のかかわり方を今までしてきました。

商売をする以上苦手なことを克服して得意なことはどんどん伸ばして自分の目標や夢に向かっていく為にも一歩踏み出す勇氣をまずもつこと。

そして人に喜んでもらうことが自分の喜びであり自分の人生かなと思うとまずは身近な仲間に感謝すること。そして

・自分を好きになること・人を知ろうとすること・感謝を形にすることを例会、委員会活動でしてきました。一年間スタンディング委員会で時間を共有して得たものはそれぞれが自分らしく仲間、商売、家庭と向き合ってより幸せになっていきたいと思います。

スタンディング委員会メンバーに支えられて人生最高の一年でした。ありがとうございました。仲間に感謝。

企業活力委員会

..... 委員長 阿部 剛司

ESとは奥が深い、これを皆にうまく伝える事が出来るだろうか？と考えていたのが1年前、自分なりにDVDやワークなどを使い、少しでも皆に伝わるように考えたつもりです。そして、5月の委員会でメンバーに“1年間を振り返って”と意見を聞いてみて、私が思っている以上にESの事に興味を持って取り組んでいてくれたんだ、と内心では感激してしまいました。これでも少しはみんなの役に立てたかな、と、本当にほっとしたと共に、もっといろんな事が出来なかったかな、と反省してしまいました。

この1年では、まだまだ説明出来なかった事もたくさんあります。それらを勉強することで、ESをもっと理解できまし、会社のためになると思います。

その為のきっかけになる事が出来たのなら、それが最高の幸せです。

茶谷副会長、小谷副委員長、そして委員会メンバーの皆さん、1年間お疲れ様でした。

頼りになる委員会メンバーに恵まれ、感謝・感謝の気持ちで一杯です。

本当にありがとうございました。



H23県視察研修業

県出向理事 長谷 忠



平成23年度鳥取県中小企業青年中央会視察研修事業として、平成24年4月21日(土)・22日(日)に、岡山県の省エネ・エコ・節電対策を積極的に取り入れた企業である「三井アウトレットパーク倉敷」と「麒麟ピアパーク岡山」へ、東部11名・中部9名・西部9名、計29名で企業視察に行っていました。

2社の省エネ・エコ・節電対策等を、専門の案内人の方から丁寧に説明して頂きました。今後も起こりうる大地震や電力逼迫状態に備え、「リスクマネジメント」としての省エネ・エコ・節電対策が各企業に必要とされる中、自社の活動に活かしていける大変勉強になる内容でした。

また、夜の懇親会は、隠れ家的名店「割烹 津山」にて行いました。山上県会長ご推薦だけあって、大変美味しい料理と細やかなサービスで、大いに盛り上がり県全体の更なる親睦を深めることができました。

ご協力、ご参加頂いた皆様、本当にありがとうございました。

卒業生



大田原 俊 輔

経営権確立委員会
平成8年度入会

◎四文字熟語

俊 歌 集 闘

大田原委員長は春の陽だまりのやさしさと、冬の雪原の厳しさの両面を持ったサムライ!!

- 春 大田原俊輔の『俊』
- 夏 大田原さんといえば『歌』
- 秋 弁護士なので六法全『集』
- 冬 実は格闘系なので『闘』

卒業に際してのアンケート

- 1 今の仕事について
理由
父親が勝手な思い込みのため欠席裁判で負け、自宅競売、家財道具の差押を受け、大学時まで給料の差押を受けていた。大金がかかることは、何もさせてもらえず悔しかった。両親を見ていて、子ども心に金も財産も間が抜けていたり、脅されたり、

- 裏切られたら一瞬で奪われると思った。むしろ悪用を考えて法律を知らないとならないと思い、法学部を志望した。身についた知識体系と技術は裁判でも奪えないので、その方面で今から金が稼げる一発逆転できる分野は何かと大学時代に改めて考えたら、もっとも金になりそうなのが司法試験だった。合格後は、独立志望から、イン弁の経験を経ずに弁護士開業した。
- 2 他にしたかった仕事
医者。医学部に行く金がなく、早期に断念。
- 3 趣味
①合気道、武術、格闘技一般。観戦ではない。
②カラオケ。飲んで盛り上がること。
③医者が治せない症状を治せるようになること、例えば、精神疾患、腰痛・むちうち等。
④読書。小説ならば、ハードボイルドかSF伝奇系。但し、最近はビジネス書ばかり。
- 4 中央会について
今は真面目で愉快的飲み仲間。もう少し力がついて研究会的な集まりに発展すると面白い。
- 5 好きなタイプ
改めて考えてみると、なぜか井森美幸。実際、仕事の影響で許容範囲が広くなりすぎてよく分からない。そもそも関心がないので、女優もアイドルもよほど有名所以外名前を知らない。
- 6 座右の銘
①今の自分が本当の自分。
②嫌いなものが多い人ほど知識が狭い。
- 7 性格
控えめなボス。
- 8 好きな色と理由
赤。目立つのと、あまり人が使わないから。
- 9 一番落ち着く場所
家の風呂。入浴剤バブがあると素敵。



小 西 利 雄

スタンディング委員会
平成17年度入会

◎四文字熟語

利 舞 炉 雄

利舞炉雄（リブローズ）

小西利雄さんの利、雄、プライベートではダンスにフレイア仕事では43年間人気の味を守り続ける焼肉はるみ小西さんの四文字熟語です。

卒業に際してのアンケート

- ◎自分の好きなところ「自分らしさ」
 - ・信頼を大切にする
 - ・信念を簡単にはまげない
 - ・人情深さがあると思う
 - ・最後まで自分らしさを忘れずに卒業をむかえる事!
- ◎自分の変化「今までにない自分の行動」
 - ・自分の知らない事への、恐怖の克服
 - ・役割の大切さ
 - ・準備の大変さ
 - ・仲間と別れる事に対して、悲しい気持ちができた自分
- ◎自分の「喜び」となったこと
 - ・達成感
 - ・仲間の大切さ
 - ・卒業すること
- ◎自分自身「やり残した事」
 - ・役員になりたかった(笑)!!!

Information

☆結婚報告☆ おめでとうございます。



高木 秀員 会員



川口 孝治 会員



田中 雄之 会員

～新入会員～
中村 剛 (なかむら つよし)
上村 貴則 (うえむら たかのり)
尾崎 貴絵 (おさき たかえ)
上野 大輔 (うえの だいすけ)

～新社屋落成～
西根 伸吾 県直前会長
島根県益田市
「ソフトバンク 益田店」

広島県広島市「NLN広島支店」
東京都新宿区「NLN東京本部」
瀧村 優 ダイニングスペース
Ko-nankaku®

～新規事業お披露目～
森 雅道 永楽温泉町
スナック rule

編集後記

一年ってホントにあっという間ですね。本年度ももう残り僅か…。志を持って、本年度に臨んだ日が昨日のようです。そしてふと振り返ると、水野会長の本年度のテーマ「感謝体現～人を大切にする企業を目指そう～」の名のもとに、各委員会の委員長・副委員長は邁進し、確実に成果を挙げられていました。次年度も皆さんで力を合わせ、進んでいきましょう!

地域活力向上委員会 委員長 橋本 正幸